

令和4年度 第5回学校運営協議会議事要旨

松戸市立小金小学校

○日 時 令和5年2月10日（金） 16:00より

○場 所 小金小学校 コミュールーム

○参加者

学校運営協議会委員 出席者（敬称略）

秋山 孝一郎 安達 里季 伊師 嗣迪 上野 久 大谷 茂範
大橋 康司 鈴木 悦朗 関口 貴之 丸山 達也
志村 雅人 山口 真由美 西郡 泰樹 堀合 竜太

（13名）

学校運営協議会委員 欠席者（敬称略）

小野 順子 片岡 淳一 渡辺 勝久 吉野 大介 堀子 栄

（5名）

○次第

【学校運営協議会】 16時00分より

（1）はじめに

教頭 上濱由奈より本日の日程説明、資料の確認等を行った。

（2）協議

①校長あいさつ

校長 西郡泰樹より、学校運営協議会立ち上げの経緯について改めて全委員とともに再確認した。

②会長より

協議会の今後についての話があった。

③学校自己評価の結果について説明

教頭より学校自己評価の結果について説明を行った。

④委員による学校評価（学校関係者評価）

⑤令和5年度学校経営基本方針（案）の説明

校長より来年度の学校経営基本方針（案）について概要の説明を行った

⑥委員による質問、意見等

〈学校評価アンケートについて〉

- ・アンケート結果については、全体の数値と個の感じ方は異なるので注意してみてください。〈必要がある。〉
- ・大人が楽しむことが、子どもも楽しむことにつながっていく。
- ・家庭教育の必要性を感じる。

- アンケート結果の中のあてはまらないと答えた子に目を向けていく必要性がある。
- アンケートの数値に惑わされてはいけない。

〈令和5年度学校経営基本方針について〉

- 承認の手続きについて確認が必要。
- 承認ではなく承知や理解という言葉が適当なのでは。
- 承認とは課題を共有する、方向性を共有すると捉えては…
- 地域で口を出すべきでないこともある
- 小金小らしさを大切に特色ある教育活動を
- みんなの意見のまとめ方、役割の再検討を
- 校訓がどの程度定着しているのか
- 学校やPTAとは異なるコミュニティスクール独自の組織を
- グランドデザインとてもよい
- 子どもたちの心が育まれていくような協議ができると良い。
- 地域の大人と子どもと一緒にできる活動があると良い。